

株主の皆様へ

第56期

株主通信

2019年1月1日～2019年12月31日



フジカブラインドグループ

富士変速機株式会社

証券コード：6295



環境調和型企業をめざして お客様の理想をカタチに

富士変速機の製品は、暮らしのどこかでつながっています。



株主の皆様へ



代表取締役社長

山本 浩司

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社は2019年12月31日をもって第56期（2019年1月1日から2019年12月31日まで）が終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

また、このたび2020年3月25日付で、河嶋謙一の後任として山本浩司が代表取締役社長に就任いたしました。新体制の下、経営基盤の一層の充実と強化を図り、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年3月

企業理念

我社は顧客の視点に立ち、動力伝導技術をコアコンピタンス事業とし、常に新技術を深究し、顧客の繁栄と社会の発展に貢献することを目的とする。

目次	株主の皆様へ……………	1	製品紹介……………	10
	事業の概況……………	2	トピックス……………	12
	財務ハイライト……………	4	会社概要……………	13
	セグメントの概況……………	5	株式の状況……………	14
	財務諸表……………	7	株主メモ……………	

会社の事業の経過および成果

当期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に企業収益が底堅く推移し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしましたが、米中貿易摩擦の長期化に伴う中国経済の減速や、中東情勢の緊迫化など海外経済の不確実性により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社におきましては、マーケティングに基づく当社の強みや技術を活かした製品開発と生産体制の最適化を行い、いかなる事業環境の変化にも対応すべく原価低減活動と生産性の向上に努めてまいりました。

減速機関連事業では、省力化・省人化を背景とした物流・工場自動化設備等成長分野に対し、当社の保有技術を活かした個別受注製品等による新規顧客展開に注力してまいりました。

駐車場装置関連事業では、需要増加が見込まれる分野への新規開拓に取り組むとともに、既設物件に対する付加価値の高い改造改修提案を推進し、製造・施工コストの管理体制強化を進めることにより、受注獲得と収益改善に努めてまいりました。

室内外装品関連事業では、生産・品質管理体制の強化を図り、収益改善に努めてまいりました。

この結果、当期の売上高は7,530百万円(前期比23.2%増)、営業利益は527百万円(前期比59.9%増)、経常利益は549百万円(前期比53.8%増)、当期純利益は367百万円(前期比52.8%増)となりました。

対処すべき課題

今後のわが国経済の見通しは、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり、景気は緩やかに回復していくことが期待されますが、依然として海外政治経済の不確実性や労働人口の減少、AI・IoT等情報インフラの急速な進歩に伴う産業への影響など、経営環境は予断を許さない状況が続くものと思われま

す。このような環境のもと、当社におきましては、中核技術である動力伝導技術に中期的な対策と資源を集中するとともに、新規顧客開拓や生産体制の最適化に注力し、いかなる事業環境の変化にも対応出来るよう努めてまいります。

減速機関連事業では、当社の保有技術を活かした物流・工場自動化設備等の成長分野において新規顧客を開拓するとともに、生産体制の最適化、更なる品質向上に取り組み、収益力の強化に努めてまいります。

駐車場装置関連事業では、業界トップレベルの入出庫スピードや省エネ性、耐震性を誇る当社の「くし歯技術」を活かした付加価値開発を行い、積

極的な提案活動を展開するとともに、既設物件に対する改造改修提案を推進し顧客満足度の向上に努めてまいります。また、製造・施工コスト管理体制強化を進め、受注獲得と収益改善に努めてまいります。

室内外装品関連事業においては、売上高の確保ならびに品質管理体制の強化と生産性の向上による原価低減を図ることにより、利益確保に努めてまいります。

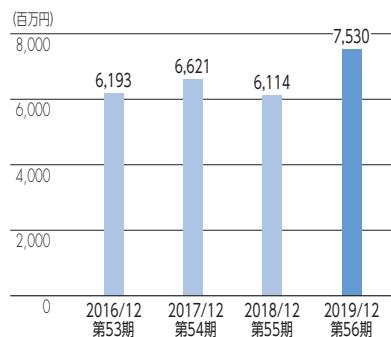
当期の概要

売上高
7,530百万円 
 (前期比 23.2%増)

経常利益
549百万円 
 (前期比 53.8%増)

当期純利益
367百万円 
 (前期比 52.8%増)

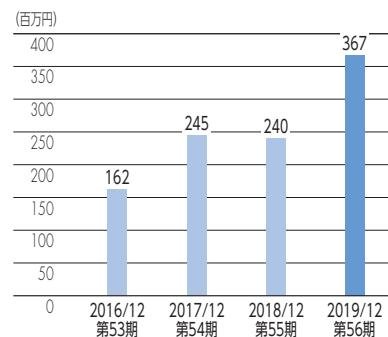
売上高



経常利益



当期純利益



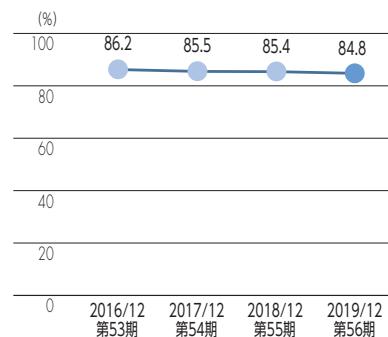
1株当たり当期純利益



純資産・総資産

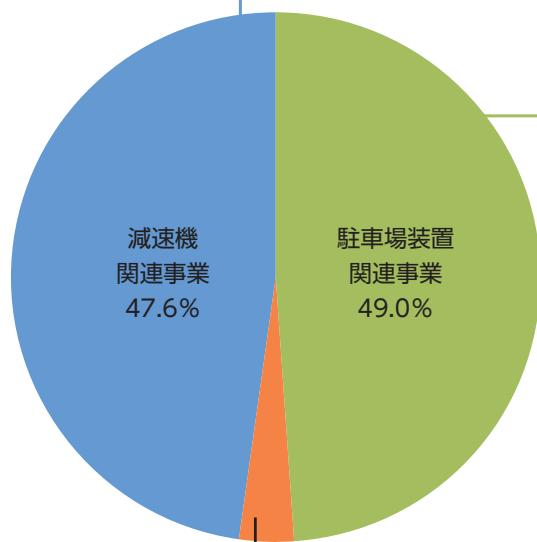


自己資本比率



セグメントの概況

事業別売上高構成比



室内外装品
関連事業
3.4%

減速機関連事業

売上高
3,585百万円
(前期比 2.3%減)

《主要製品》
定番減速機
(VX・VCシリーズ)
個別減速機
シャッター用駆動装置
消防用非常装置
(ジェットセイバー)



駐車場装置関連事業

売上高
3,688百万円
(前期比 75.6%増)

《主要製品》
機械式駐車場
(パズルタワー)
(スーパーパズルGS、LB)
(ペアパーク、アベルート)



室内外装品関連事業

売上高
256百万円
(前期比 25.2%減)

《主要製品》
可動間仕切
(スライディングドア)
パネルルーバー



シャッター開閉機用減速機の受注が堅調に推移いたしました

メンテナンス法令化を背景に、シャッター開閉機用減速機の受注は堅調に推移いたしました。米中貿易摩擦の長期化を背景に無人搬送台車駆動用減速機の受注が低調に推移し、売上高は3,585百万円(前期比2.3%減)となりました。

業利益につきましては、生産性向上など継続的な原価低減活動を推進いたしました。売上高の減少に加え、設備更新・維持関連の費用もあり、174百万円(前期比29.4%減)となりました。

売上高



主力製品の「パズルタワー」や改修工事が増加しました

前期において工期が先送りとなった大規模地下駐車場の新築工事が完工したことに加え、主力製品である「パズルタワー」や改修工事が増加したことで、売上高は3,688百万円(前期比75.6%増)となりました。営業利益につきましては、売上高が増加したことに加え、施工コストの管理を徹底し

375百万円(前期比290.8%増)となりました。

売上高

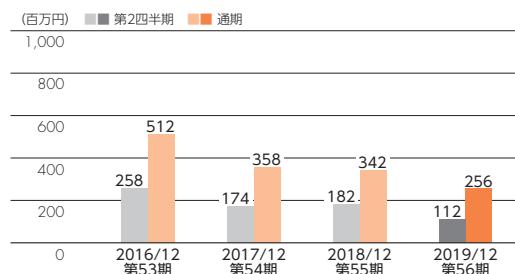


品質管理の徹底と生産性向上に取り組みました

品質管理の徹底と生産性向上に取り組み、受注獲得に努めましたが、売上高は256百万円(前期比25.2%減)となりました。営業損益につきましても、継続的な原価低減に取り組むものの、売上高の減少により22百万円の

損失(前期は13百万円の損失)となりました。

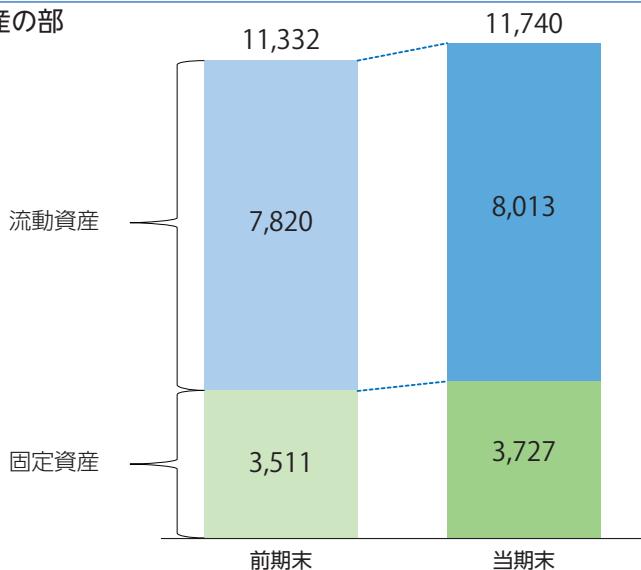
売上高



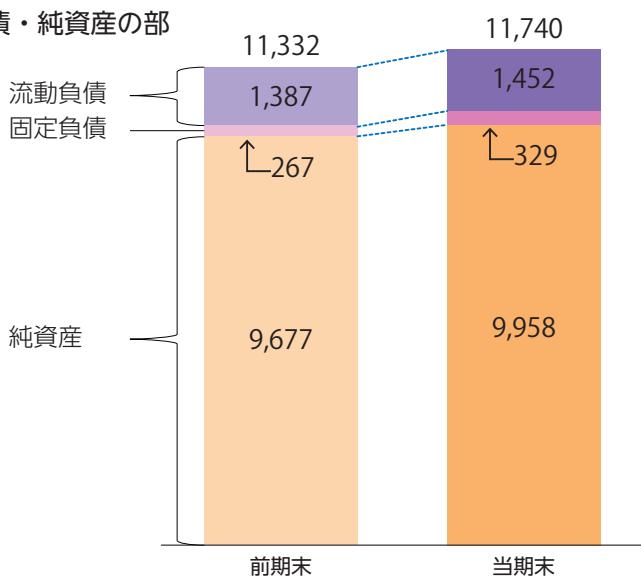
貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部



負債・純資産の部



1 資産

流動資産は、前期末に比べ192百万円増加し8,013百万円となりました。

これは、現金及び預金や前払費用などが減少した一方で、完成工事未収入金や受取手形が増加したことが主な原因です。

固定資産は、前期末に比べ216百万円増加し3,727百万円となりました。

これは、資産の取得等により有形固定資産が増加したことなどが主な原因です。

2 負債

流動負債は、前期末に比べ64百万円増加し1,452百万円となりました。

これは、買掛金や工事未払金などが減少した一方で、未払法人税等や未払消費税等が増加したことなどが主な原因です。

固定負債は、前期末に比べ62百万円増加し329百万円となりました。

これは、退職給付引当金が増加したことが主な原因です。

3 純資産

純資産は、前期末に比べ281百万円増加し9,958百万円となりました。

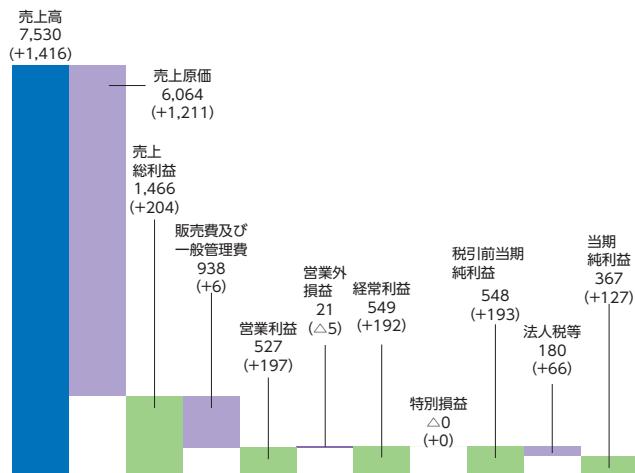
これは、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことが主な原因です。

この結果、自己資本比率は前期末に比べ0.6ポイント減少し84.8%となり、1株当たり純資産は前期末に比べ16円65銭増加し588円76銭となりました。

※ 「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」等を当期から適用しており、前期末の貸借対照表の一部を組替えております。

損益計算書

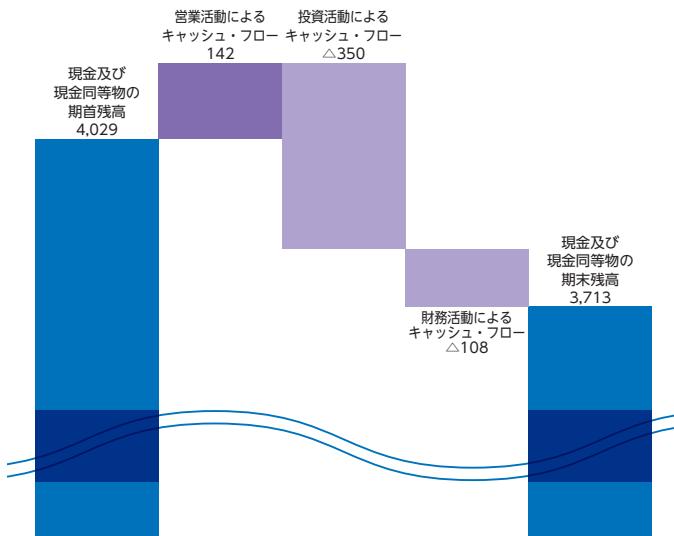
(単位：百万円)



※ 括弧内は対前期比

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)



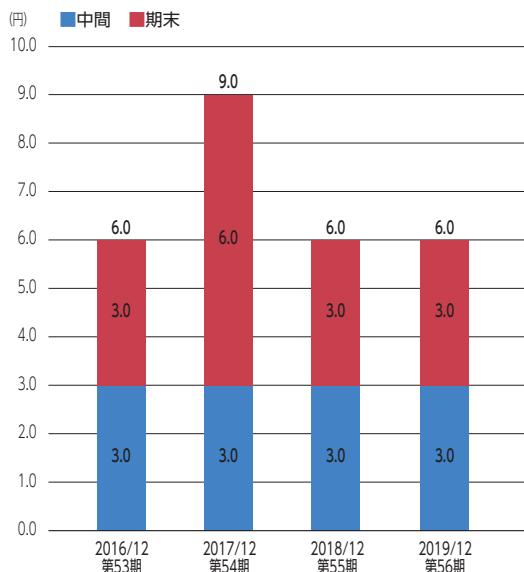
※ 百万円未満を切り捨てて表示しております。

配当について

当社は、株主の皆様に対する適切な利益還元を経営の重要な政策と位置づけ、経営体質の強化と今後の事業展開を踏まえた内部留保等を総合的に勘案し、安定した配当を継続することを基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、1株当たり3円を実施させていただきます。なお、中間配当金として1株当たり3円を実施しておりますので、年間配当金は、1株当たり合計6円となります。

1株当たりの配当金の推移



※ 第54期 期末配当には、創業70周年記念配当3.0円が含まれております。

富士変速機のギヤードモータは暮らしのどこかでつながっています。

確かな技術と信頼で選ばれている 富士変速機のギヤードモータが 暮らし・産業のさまざまな シーンで活躍しています

多様化するメカトロニクスにお応えし、多種多様な変・減速機の応用製品を生み出しています。
産業分野から暮らしの分野まで幅広く利用されています。

産業分野

定番減速機 (ギヤードモータ)

VX Series 平行軸

VC Series 直交軸



共通特長

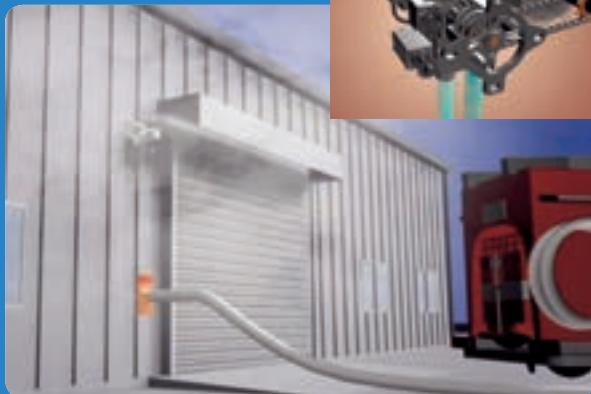
- インバータによる可変速運転が可能
- ブレーキ手動解放装置付
- 端子BOX90°位置変更可
- 小型・軽量 ●低騒音・長寿命
- メンテナンスフリー

暮らしの分野

暮らしの分野で活躍するギヤードモータ

かけがえのない生命と財産をまもる 万一の際に安心な消防用非常装置 『ジェットセイバー』

減速機のノウハウを応用したシャッター駆動装置。
その中でもジェットセイバーは優れた技術力を結集して開発した電動シャッター水圧開放装置です。
非常の際、消防車の強力な送水圧で外部よりタービンを回し、シャッターを開放。わずか1分で消防隊が消火活動に移れる状態にし、かけがえのない人命の救出や、大切な財産の消失防止に役立ちます。





定番品 食品機械向けギヤードモータ

高まる「食の安全」に対し、最適なギヤードモータをご提案いたします。

食品機械向け
ギヤードモータ
CLEAN & SAFETY

「H1グリース」
「抗腐食性」標準装備!

短納期対応で、選び易い製品構成!

- ▶ FSSC22000、ISO22000など規格取得に最適!
- ▶ グリース漏れに対する2重の安全対策!
- ▶ 丸洗いによる清掃の簡便化!
- ▶ 短納期対応!(5日日出荷)
- ▶ 食品機械業界に好評な青色を採用!

AGV

個別品 無人搬送台車用ギヤードモータ

お客様専用の駆動輪を設計・製作いたします。

AGV Application

AGV 無人搬送台車用 ギヤードモータ

NEW POWER AGV GEARED MOTOR

- ▶ 小スペースでもコンパクト設計
- ▶ 小ロットでも高品質設計
- ▶ 豊富な実績で高効率・高強度設計
- ▶ お客様の理想をカタチにする設計

独自技術をベースに
画期的なパーキングシステムを創造しています。

「くし歯」方式をはじめ、独自技術で
業界トップクラスの入出庫スピード
高い安全性と省エネを実現

駐車場の新世代をリードする “パズルタワー”

超高層パズルタワー
(ビル内に設置できる超高層タイプ)



パズルタワーの特長

ハイスピード

昇降路での車の受け渡しを瞬時に行うパレットレス方式を採用し、無駄のない動きで、パレット方式と比較して業界トップクラスの処理能力を誇ります。

耐震構造 低騒音・低振動

当社独自の設計で、すぐれた耐震性を有しています。リフトは低騒音・低振動設計で、きわめて静かな高速運転により深夜でも安心です。

省エネ

入出庫時は、必要な1台だけを動かすため、消費電力量は従来比1/2で済みます。

安全性

当社独自のトータル品質管理システムを導入し、人と車の安全面を考慮して、二重三重の安全を確保しています。

立地条件や用途に合わせて
充実したパーキングシステムラインナップを展開
オーナー様のあらゆるニーズに対応しています

スーパーパズルGS、LB (中規模、大規模地下式駐車場)



ウェルポートパズルタワーF (バリアフリー立体駐車場)



ペアパーク、アベルート (2段式駐車装置)



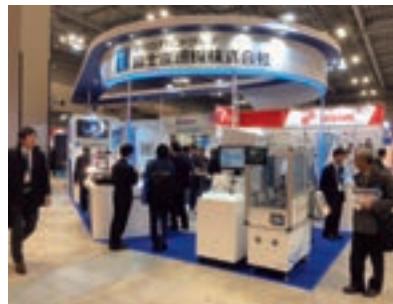
EV・PHVパズルタワー (EV・PHV充電システム)



「第23回機械要素技術展」 に出展いたしました。

2019年2月6日(水)～8日(金)の3日間、特長ある技術力を持つ企業が一堂に集まる、日本最大の専門技術展「第23回機械要素技術展」が東京ビッグサイトで開催され、出展いたしました。

当社ブースでは、新たに制御可能な小型・軽量のDCブラシレスギヤードモータを展示し、AGV(走行台車)や搬送装置関連への展開をアピールするとともに、前回から継続出展のロボットアーム用減速機や食品機械向けギヤードモータをデモ機で分かりやすく紹介し、お客様の注目を集めました。また、実績ある個別製品を展示し、市場のあらゆるニーズに対応できる技術力と提案力をPRしました。



「名証IRエキスポ2019」 に出展いたしました。

2019年7月19日(金)、20日(土)、名古屋市中企業振興会館(吹上ホール)で、開催された個人投資家向けイベント「名証IRエキスポ2019」に出展しました。

当社ブースでは、一対一の対応形式で、事業内容や当社の強みなどを説明するとともに、今後の展望などのご質問を多数いただくなど、株主・投資家の方との対話の場として貴重な機会となりました。今後もIR活動の充実に努めてまいります。



会社概要

社名	富士変速機株式会社
英文社名	FUJI HENSOKUKI CO.,LTD.
創業	1947年4月
設立	1965年1月
資本金	25億750万円
岐阜県知事許可	建築工事業 (特-27) 第10684号 機械器具設置工事業 (特-27) 第10684号 電気工事業 (般-29) 第10684号
上場取引所	名古屋証券取引所 市場第二部
証券コード	6295
従業員数	215名 (男性193名 女性22名)

主要な事業所

本社	岐阜県岐阜市中洲町18 電話 (058) 271-6521 (代表)
美濃工場	岐阜県美濃市極楽寺963-1 電話 (0575) 33-1151 (代表)
テクノパーク工場	岐阜県美濃市楓台7 電話 (0575) 35-3972 (代表)
東京支店	東京都新宿区西新宿4-15-3 電話 (03) 3370-6359 (代表)

取締役 (監査等委員である取締役を除く。)

(2020年3月25日現在)

代表取締役社長	山本浩司
常務取締役	市原英孝
取締役	蓮井隆之
取締役	山田昭広
取締役	佐野通彦
取締役	前田弘司
取締役	佐藤宏之
取締役	山岸万人

監査等委員である取締役

(2020年3月25日現在)

取締役	後藤吉久
取締役	木村静之
取締役	中丸公之

(注) 取締役の木村静之、中丸公之の両氏は、社外取締役であります。

当社ホームページを
ご覧ください

<http://www.fujihensokuki.co.jp/>



株主・投資家向けのIR情報から取扱い製品まで、会社の幅広い情報を提供しております。ぜひ一度、ご覧ください。

株式の状況 (2019年12月31日現在)

株式の状況

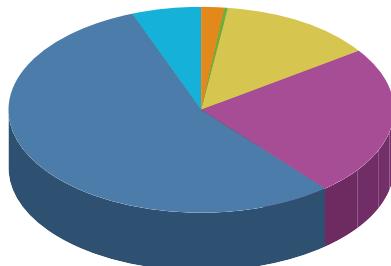
発行可能株式総数	44,000,000株
発行済株式の総数	17,955,000株
単元株式数	100株
株主数	1,613名

大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
立川ブラインド工業株式会社	9,393	55.53
富士変速機取引先持株会	1,858	10.98
株式会社愛知銀行	526	3.11
株式会社十六銀行	454	2.68
岐阜信用金庫	437	2.58
MSIP CLIENT SECURITIES	377	2.22
富士変速機従持会	269	1.59
三井住友信託銀行株式会社	171	1.01
岐阜商工信用組合	141	0.83
第一生命保険株式会社	141	0.83

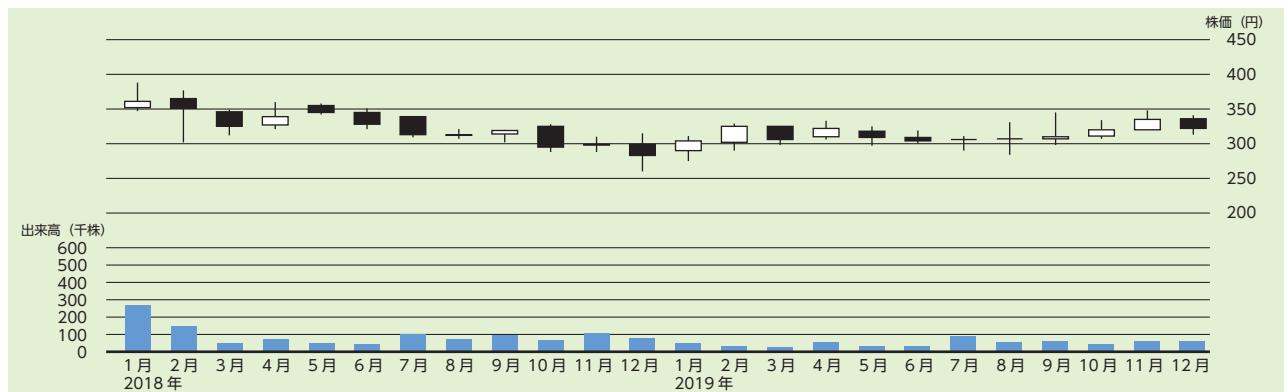
(注) 1. 当社は、自己株式1,039千株を保有しておりますが、当該株式に議決権がないため、上記大株主から除いております。
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。
2. 千株未満は切り捨てて表示しております。

株式の所有者別分布状況



外国人	証券会社
3名	14名
377,700株	12,571株
2.10%	0.07%
金融機関	個人・その他
14名	1,528名
2,399,200株	4,240,518株
13.36%	23.62%
その他国内法人	自己名義株式
53名	1名
9,885,167株	1,039,844株
55.06%	5.79%

株価および出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当：毎年12月31日 中間配当：毎年6月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 http://www.fujihensokuki.co.jp/kessan/
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

●住所変更・単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことが出来ます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は、大切に保管してください。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収額の計算は証券会社等で行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。